NEWS RELEASE

平成２７年１２月１８日
日本貨物鉄道株式会社

平成28年3月時刻改正
新しい鉄道輸送サービスのご案内

社会からのモーダルシフトへの期待とお客様の多様なニーズにお応えします

モーダルシフトの推進は、温室効果ガスの排出削減や交通渋滞の緩和、トラックドライバー不足解消といった数々の効果が期待できることから、国を挙げた取り組みがなされています。そのような中、JR貨物では鉄道へのモーダルシフトを推進するリーディングカンパニーとして、利便性の高い商品づくりと日々の安定輸送の提供に取組んでいます。

このたび、モーダルシフトによるメリットに加え、利用するお客様のニーズに沿った利便性が高い商品の提供を行うために、ダイヤ改正を実施します。その詳細がまとまりましたので、お知らせします。

【ダイヤ改正の主な内容】

1. 関東⇔関西間に速達タイプのコンテナ列車を新設
2. 列車再編による、首都圏周辺エリアから九州向け輸送力の大幅増強
3. コンテナ貨車増結による、輸送需要が旺盛な地域間の輸送力増強
4. 主要都市間のコンテナ列車速達化等によるリードタイム短縮

【ダイヤ改正日】

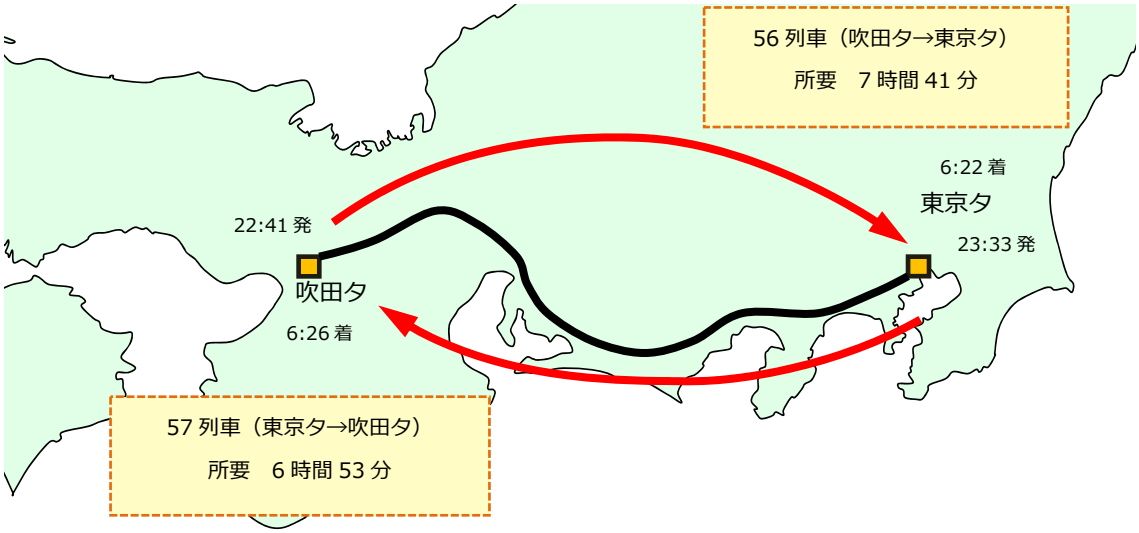
平成28年3月26日（土）

なお、時刻関係については 12 月 18 日現在のものです。
＊本文中の(ﾀ)は貨物ターミナルの略

関東⇔関西 間に速達タイプのコンテナ列車を新設します

トラックドライバー不足等の構造的問題を背景に、トラックから鉄道へ輸送モードをシフトする機運が高まっています。このモーダルシフトへの期待にお応えするため、特にお客様からのご要望が多い物流の大動脈である関東⇔関西間に、深夜発早朝着の速達タイプのコンテナ列車を新設します。

列車番号	運転区間		記事（輸送力は 12ft 換算個数）
	発　駅	着　駅	
57	東京（タ） 23:33	吹田（タ） 6:26	24 両編成・輸送力 120 個
56	吹田（タ） 22:41	東京（タ） 6:22	24 両編成・輸送力 120 個

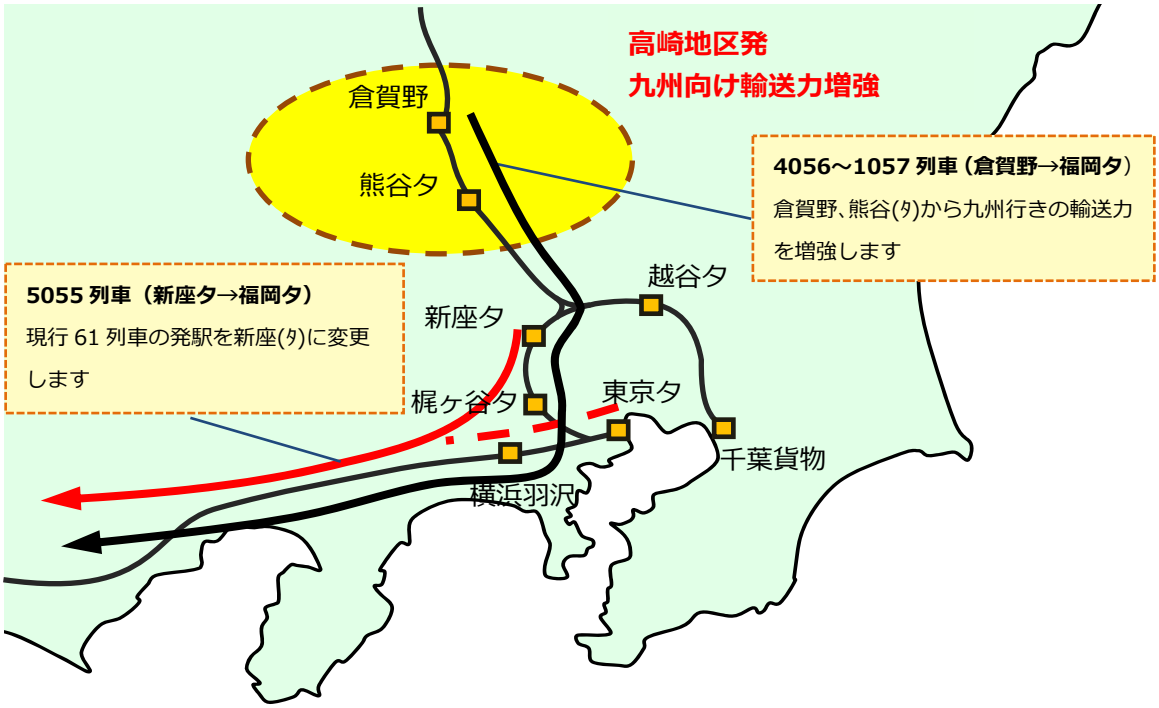


首都圏周辺エリアから九州向けの旺盛な輸送需要にお応えします

鉄道貨物輸送の最大のメリットである中長距離輸送においては、鉄道へのモーダルシフトの動きが年々加速しています。特に、首都圏及びその周辺エリアから九州方面への輸送需要は高く、現在も多くのお客様にご利用いただいております。圏央道の開通(※1)等により、今後さらなる需要拡大が見込まれることから、九州方面への直行輸送力を大幅に増強します。

発　駅	着　駅	輸送力（12ft 換算個数）		記　事
		現　行	改　正	
熊谷(ﾀ)	北九州(ﾀ)・福岡(ﾀ)	４０個	７０個	３０個増強
倉賀野	北九州(ﾀ)・福岡(ﾀ)	３０個	４５個	１５個増強
梶ヶ谷(ﾀ)	福岡(ﾀ)	設定なし	２０個	２０個新設
新座(ﾀ)	福岡(ﾀ)	７０個(※2)	９０個	２０個増強

※1　首都圏中央連絡自動車道(圏央道)　桶川北本 IC～白岡菖蒲 IC 間
　　平成 27 年 10 月 31 日開通
※2　北九州(ﾀ)行きを含む



輸送需要が旺盛な地域間の輸送力を増強します

かねてより、鉄道輸送へのモーダルシフトの動きが顕著な東海・北陸・信越エリアから関西以西への輸送ニーズにお応えするため、この区間を走行する列車にコンテナ貨車を増結することで輸送力を増強し、さらにご利用いただきやすくなります。

【東海⇔九州 間】

列車番号	運転区間		記　事
	発駅	着駅	
8057	名古屋(ﾀ) 16:22	熊本 10:34	名古屋(ﾀ)→北九州(ﾀ)・熊本間 20 個増強
8056	熊本 17:42	名古屋(ﾀ) 13:41	熊本・北九州(ﾀ)→名古屋(ﾀ)間 20 個増強

【新潟⇔関西 間】

列車番号	運転区間		記　事
	発駅	着駅	
4059	大阪(ﾀ) 22:31	新潟(ﾀ) 7:01	15 個増強
4058	新潟(ﾀ) 22:44	大阪(ﾀ) 7:42	15 個増強
4071	百済(ﾀ) 13:03	新潟(ﾀ) 1:41	5 個増強
4070	新潟(ﾀ) 18:23	百済(ﾀ) 7:19	5 個増強

【新潟⇔岡山 間】

列車番号	運転区間		記　事
	発駅	着駅	
3096～2077	新潟(ﾀ) 21:28	広島(ﾀ) 17:49	新潟(ﾀ)･南長岡→岡山(ﾀ)(※3)間 10 個増強
2076～3097	広島(ﾀ) 19:57	新潟(ﾀ) 17:02	岡山(ﾀ)→新潟(ﾀ)間 10 個増強

【金沢⇔九州 間】

列車番号	運転区間		記　事
	発駅	着駅	
3090～2075	富山貨物 21:28	福岡(ﾀ) 15:47	金沢(ﾀ)・南福井→福岡(ﾀ)間 10 個増強
2070～3099～99	福岡(ﾀ) 1:55	札幌(ﾀ) 20:43	北九州(ﾀ)→南福井間 10 個増強

(輸送力は全て 12ft 換算個数)

※3 山陽線 西岡山駅は、ダイヤ改正日(平成 28 年 3 月 26 日)より「岡山貨物ターミナル駅」に改称します。

主要都市間を結ぶコンテナ列車の速達化等により、さらなるリードタイムの短縮を図ります

高まる輸送需要にお応えするため、ＪＲ貨物ではダイヤ改正によるリードタイムの改善にも取り組んでいます。今改正においても、輸送需要が旺盛な区間や速達性を重視する区間を中心に、コンテナ列車の速達化や発着駅間のリードタイム改善により、商品力強化とお客様サービスのさらなる向上を図ります。

① 速達化する主なコンテナ列車

発地域	現行				改正				
	列車番号	運転区間		到達時間	列車番号	運転区間		到達時間	短縮時間
		発駅	着駅			発駅	着駅		
北海道	94	札幌(ﾀ) 11:04	梶ヶ谷(ﾀ) 19:13	32h09	94	札幌(ﾀ) 15:13	梶ヶ谷(ﾀ) 14:42	23h29	△8h40
	7066	札幌(ﾀ) 22:22	宇都宮(ﾀ) 17:02	18h40	7066	札幌(ﾀ) 22:19	宇都宮(ﾀ) 15:27	17h08	△1h32
	8054	札幌(ﾀ) 9:03	隅田川 11:13	26h10	8054	札幌(ﾀ) 11:45	隅田川 11:13	23h28	△2h42
関東	3051	隅田川 0:44	札幌(ﾀ) 19:43	18h59	3051	隅田川 0:44	札幌(ﾀ) 19:00	18h16	△0h43
	1099～99	新座(ﾀ) 21:59	名古屋(ﾀ) 5:48	7h48	1099～99	新座(ﾀ) 23:27	名古屋(ﾀ) 5:48	6h21	△1h28
	1051	東京(ﾀ) 23:56	福岡(ﾀ) 18:11	18h15	1051	東京(ﾀ) 23:56	福岡(ﾀ) 17:47	17h51	△0h24
	1069	新座(ﾀ) 22:05	大阪(ﾀ) 7:05	9h00	1069	新座(ﾀ) 21:59	大阪(ﾀ) 6:39	8h39	△0h21
東海	7059	西浜松 20:44	福岡(ﾀ) 11:47	15h03	7059	西浜松 21:07	福岡(ﾀ) 11:47	14h40	△0h23
関西	58	安治川口 22:59	東京(ﾀ) 6:35	7h36	60	安治川口 22:58	東京(ﾀ) 6:08	7h10	△0h26
九州	2070～3099～99	福岡(ﾀ) 1:55	札幌(ﾀ) 21:13	43h18	2070～3099～99	福岡(ﾀ) 1:55	札幌(ﾀ) 20:43	42h48	△0h30

② 発着駅間のリードタイム改善

発駅	着駅	現行	改正	記事
名古屋(ﾀ)	西大分	３日目午前配達	２日目午前配達	
岐阜(ﾀ)	延岡	３日目午後配達	２日目午後配達	
多治見	西大分	４日目午前配達	３日目午前配達	
北長野　他	延岡	４日目午後配達	３日目午後配達	
北九州(ﾀ)	南福井	３日目午前配達	２日目午後配達	直通ルート新設

機関車・コンテナ貨車・コンテナを新製・増備します

安全性及び輸送品質の向上を図るため、輸送機材の設備投資を積極的に行います。

【機関車】１８両を新製します。

画像			
名称	EF210 形式	EH800 形式	HD300 形式
新製数	6 両	8 両	4 両
詳細	高速、重けん引用	青函共用走行用	入換用(ｼﾘｰｽﾞﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ方式)

【コンテナ貨車】２０９両を新製します。

画像	
名称	ｺｷ 107 形式
新製数	209 両
詳細	110km/h 系ｺﾝﾃﾅ貨車 (40.7ﾄﾝ積)

【コンテナ】４，０００個を新製します。

画像			
名称	19D 形式	V19C 形式	20E 形式
新製数	3,300 個	500 個	100 個
詳細	両側開きタイプ	通風両側開きタイプ	背高妻側開きタイプ (HQ)

画像	
名称	30D 形式
新製数	100 個
詳細	20ft 両側開きタイプ